

## 最小のボディから、最大級の中低音を再現

### **AB Model M1 Special**

メーカー希望小売価格 **¥165,000(税別)**

**AIRBOW 高音質メガネ型電源ケーブル  
“CPSC-M2/2.01m” が標準で付属します。**



### デジタルアンプ・BTL (ブリッジ)・100W (8Ω)

通常のアンプは、左右に1台ずつ合計2台のアンプが搭載されますが、marantz MODEL M1は、小型軽量にもかかわらず4台のアンプを搭載しています。2台のアンプでスピーカーを駆動させるこの方式をオーディオの世界ではBTL (ブリッジ) と呼びます。

通常のアンプのスピーカー出力は「アース (ゼロ) ~プラス」で出力され、スピーカーのユニットは「静止 (ゼロボルト) ~前方 (プラス側)」にだけに動きます。一方BTL (ブリッジ) 方式では、1つのチャンネルにプラスとマイナスを出力するための2台のアンプが使われるので、スピーカーは静止位置を起点として「前方 (プラス側) と後方 (マイナス側)」に動けるようになります。通常なら「前方」だけにしか動かせないスピーカーのユニットをBTLでは「静止を基準に前と後ろに対称」に動かします。ユニットが前後対称に動くことで、ユニットの移動量が1/2 (半分) になり歪みが減少、信号応答性も向上します。また、スピーカーのユニットが通常と異なり、前方に押されるだけでなくアンプによって後方にも引き戻されるため、より空気をしっかりとグリップすることが可能となります。

MODEL M1はこのBTL方式と「低音再生能力の高いデジタル出力アンプ」のW採用により、小型軽量ボディから、大型アンプに匹敵する力強く、重量感のある中低音を再現出来るのです。

### 大型・パワーアンプに匹敵する充実した中低音を実現

MODEL M1は小型に作られているため部品を交換できる範囲が限られていますが、AIRBOW Model M1 Specialは、電源平滑コンデンサーの容量を「3倍」に増やしただけでなく、各部の電源容量を大きくアップすることに成功しました。さらにデジタル回路の音質改善のために、生産が完了している「OSコン」を多数使用し、メイン回路にも「ブラックゲート」を使うなど、限られた部品点数の交換や追加でも大幅な音質改善を実現しました。

このような電源系のチューニングによりAIRBOW Model M1 Specialは、このデジタル+BTLのパワーアンプの実力をさらに引き出すことに成功し、ノーマルのMODEL M1を大きく凌駕する大型パワーアンプに匹敵するほどの豊かな中低域の再現性を獲得しています。

この電源系のチューニングは、アンプの「信号応答性」にも大きな効果を発揮します。小さな信号の変化も確実にユニットの動きに変換することで、聞こえないような小さな音まで音量を絞っても低音のベースラインがはっきりと再現されるようになりました。

### 小型化を優先したことによる問題

画期的な「発明」と呼んでも良い素晴らしいMODEL M1にも弱点があります。小型化を優先するために選ばざるを得なかったパーツの一部が僅かな共振を引き起こすため「ボーカルの子音がざらつく」、バイオリンなど一部の弦楽器の「高域がパサついてやや硬く感じられる」などの現象です。細かな分析により原因はほぼ特定出来たのですが、残念ながらスペース的にも、動作の安定性を保証するためにもその部分のパーツ変更は諦めざるを得ませんでした。そのためAIRBOW Model M1 Specialでも同様の問題点は残されています。

が、この問題自体は非常に小さいので、一般的な音楽の視聴では良好な中低音がより高く判断されると思います。実際、ノーマルのmarantz MODEL M1ディーラー向け試聴会でも、この高域の「硬さ」に気づいた方はほぼいな

かったように思います。

しかし、同じデジタルアンプを搭載する他の AIRBOW モデルではこの問題は完全に解決することに成功していますし、そもそも高域ノイズが発生しにくいアナログアンプを搭載するモデルの中高音は非常にスムーズで心地よい雰囲気を持っています。もしお客様が高域の硬さやボーカルの子音の荒れなどを気になさるのであれば、予め Model M1 Special のご購入前に十分なチェックをお願い申し上げます。

## AIRBOW 高音質メガネ型端子電源ケーブルが標準で付属

AIRBOW - CPSC-M2/2.01m (1本/高音質メガネ型端子電源ケーブル) を標準で付属していますので、ご購入時からさらなる高音質化を実現します。

## エイジング（慣らし運転）のお願い

Model M1 Specialの「高域の硬さや荒れ」は時間と共に緩和されますが、それにはかなり長い時間が必要です。毎日数時間のご使用なら高域が滑らかになるまでには約1ヶ月近くかかります。その後も使い込めば使い込むほど高域は少しずつ滑らかになって行きます。

### 主な仕様

- 定格出力：100W + 100W（負荷 8Ω、20Hz～20kHz T. H. D 0.05% LPF 20kHz）
- スピーカー出力端子：4～16Ω
- アナログ端子：入力×1、サブウーファー出力×1
- デジタル入力：OPTICAL IN、HDMI IN (ARC/eARC)
- ネットワーク：無線 LAN/有線 LAN 搭載
- Bluetooth：バージョン 4.2
- 電源：100V / AC50-60Hz
- 消費電力：70W
- 外形寸法：W217mm×H84mm×D239mm
- 質量：2.2Kg

### お薦め関連商品 「切り売りスピーカーケーブル」



AIRBOW - SPK-010/メタリックブルー  
(1.0m 単位切り売りケーブル/特殊エイジング済)  
メーカー希望小売価格  
¥1,200 (税別) / ¥1,320 (税込)

一般的なスピーカーケーブルを超える中低音の力強さと「高解像度感」、「高明瞭度感」を低価格で実現しています。引き回しも柔らかく扱いやすいです。